



環境に配慮した施設「リサイクルセンター炭生館」

地域環境の保全と資源循環の推進

環境と共生する豊かで持続可能な地域づくりを目指し「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」を改訂します。菜の花エコ・プロジェクトや太陽光発電、風力発電など、この地域の特性を活かした省資源化と地球温暖化防止を一層推進し、さまざまな事業を展開していきます。

環境保全推進	9 4 2 1 万円
リサイクルセンター運営等	2 5 億 1 6 5 2 万円
環境共生まちづくり	4 億 7 2 1 6 万円
資源循環型・環境保全型農業支援	4 4 0 6 万円



野田小学校を耐震化するため実施設計を開始

地域を担う人材育成・教育文化の振興

子どもたちの学習の場の充実と安全対策のため、学校の校舎改築や耐震化を行います。また、昨年の万博開催を機に、これからの国際時代を担う子どもたちのスポーツ交流などを進めます。そのほか、吉胡貝塚公園など教育文化施設の整備にも重点的に取り組みます。

野田小学校校舎改築	2 4 5 8 万円
赤羽根中学校校舎改築	3 億 6 3 2 3 万円
学校耐震補強	2 億 1 9 2 7 万円
吉胡貝塚公園整備	1 億 8 1 9 1 万円



農業産出額は全国1位(電照菊の温室群)

産業活力の創出

全国有数の農業地帯という個性を伸ばすため、農村総合整備を進めるほか、経営構造対策、IT農業推進にも力を入れ、営農支援センターの設立を目指します。また、屈指の工業地帯である臨海部への企業誘致を進め、そのために不可欠な交通アクセスの改善を強く働きかけます。

企業誘致	1 億 2 6 3 9 万円
農村総合整備	1 億 7 7 4 4 万円
経営構造対策	4 億 3 0 0 万円
担い手営農支援	5 5 7 万円



地域の発展を目指し、豊橋技術科学大学と連携

広域連携による地域整備の推進

豊橋技術科学大学などと共同で、地域の課題をテーマに取り上げて研究を行い、まちづくり・地域づくりに役立てます。また、「第5次全国総合開発計画」の終了とともに自然消滅の状態となっている伊勢湾口道路について、地域の将来の夢として再度計画化されるよう、豊橋市をはじめ、近隣都市と連携して取り組んでいきます。

産学官連携	1 0 3 1 万円
-------	------------